



平成27年3月20日

報道関係各位

買い物弱者問題をテーマにした課題解決型講義の実践活動の総括について

早春の候、貴社ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃は大変お世話になっております。

さて、本学は「知（地）の拠点整備事業」の一環として取り組んでいる課題解決型講義で、松本駅西地域を対象に野菜の引き売りを行なう行商プロジェクトを進めてまいりました。そこで行商プロジェクトの本年度の活動についての総括と来年度に向けての事業計画を検討する集中講義を3月26日に行なうこととなりました。

来年度は上土に新設される「カフェあげつち」に大学として買い物支援センターを設置し、本格的に買い物弱者問題への取り組みを開始する予定で、その中でどのような活動を行なうべきかについて具体的な戦略や事業計画を検討する予定です。

また、3月30日には駅西地域の行商の顧客を対象とした料理教室を開催し、来年度の活動につなげていく予定です。

つきましてはご多忙のところ誠に恐縮ですが取材をよろしくお願い致します。

敬具

記

行商プロジェクトの総括

日時：2015年3月26日（木） 9時40分～16時40分

場所：松本大学 522 教室

内容：9時40分～11時10分 対象地域における買い物弱者支援の現状と課題に関する報告

11時20分～12時30分 グループワーク1 アンケート・ヒアリング調査結果検討

13時30分～16時 グループワーク2 今後の事業についての検討

（買い物支援拠点の開設に向けた検討および準備）

参加者：地域課題研究履修者（1年）12名 社会活動履修者（2年）6名

引き売りプロジェクト参加者（3・4年） 8名 担当教員

「信州・まつもと鍋」料理教室

日時：3月30日（月）11時～13時30分

場所：巾上南公民館

内容：地元松本の食材を使用した鍋を囲みながらの交流

参加者：地域の方、行商の顧客、学生等約25名程度

以上